



四季報

はるか

2015. 9月 No.115



8月
7日

救急法を学ぶ



救急法の勉強会

救急法の勉強会

サービス管理責任者 樋口圭介

大洲消防署より講師をお招きして三善会グループ全体での救急法の勉強会を実施しました。

主に「胸骨圧迫」「人口呼吸」「AED使用」について学び知識と技術の再確認を行いました。

講師のお話の中で「救急車の要請を受けてから大洲ホーム到着までは約8〜9分かかります。救急車が到着するまでに、いかに救命処置を施せるかで生存率が大幅に変わります」との言葉がありました。

有事の際の約10分とは、本当にあつという間だと思います。今回の勉強会で学んだ事を、万が一の時にでも落ち着いて出来る様に月一回の救急訓練に落とし込み、訓練を重ねていきたいと思っています。

AEDは、電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器です。

三善総代会を開催

所長 徳森利弘

三善4部落総代さんをグループホーム春の風にお招きして、第10回定期懇談会を開催しました。

祖母井玄様（和田総代）

大野謙一様（深部総代）

宇都宮庄次郎様（宇山総代）

先ず三善会グループの各所長が事業計画を説明させて頂いて、ご意見を拝聴しました。

懇談会は回を重ねる毎に、施設の有り様をご理解頂くようになり、ご協力も頂くようになり感謝しています。

私達は地域の皆さんと仲良くして地域行事にも積極的に参加して共存の道を選択していききたいと思っています。

7月22日



三善4部落総代会

● 広がれ社会貢献活動 ●

「集う場所はるか」立ち上げによせて

ケアマネージャー 中岡 越子

大洲市の65才以上の高齢者は4万6千人有余となり、10人に3人が高齢者となりました。これを受けて当法人のケアマネージャー14名が「集う場所はるか」を立ち上げ、介



ケアマネージャー会議

護予防サロンを企画して、地域の高齢者に介護予防を働きかけることにしました。「集う場所はるか」は加齢に伴なう寂しさや心身機能の推

集う場所 はるか

（対象とする人） おおむね65才以上の介護保険を利用していないお元気な方
（実施内容） 楽しみながらの軽い運動、レクリエーション、茶話会など
（曜日） 毎月第1日曜日
（時間） 13時30分～（2時間程度）
（場所） デイサービスセンター春賀
（参加費） 200円
（送迎） 状況によって対応させていただきます。

お問い合わせ 社会福祉法人 三善会
TEL 0893-26-1250（担当 中岡）

持、向上を図る目的でふれあいの場を設け、介護予防に役立てたいと考えました。地域の高齢者が住み慣れた地域で、過ごして頂けるように私達の持てる技術を提供して地域への感謝の気持ちを表現したいと考えています。

地域の奉仕作業に参加して

事務課長 藤原誠人

8月23日、午前7時30分から地元の三善小学校でPTA合同奉仕作業があり、三善会からも職員2名が参加し、体育館の清掃とワックス掛けをお手伝いさせて頂きました。



PTAの奉仕参加者

体育館のワックス掛け



三善会では毎週水曜日に三善小学校の体育館をお借りしてレクバレーをしています。日頃の運動不足解消やストレス発散、職員同士のコミュニケーションの場として活用させてもらっています。

きれいになった体育館で、気持ちよく子供達が2学期を向かってほしいと思います。

…………… 自立支援のお手伝い ……………

かな 夢を叶えて

サービス管理責任者 樋口圭介

大洲ホームでは「施設から地域移行」の行政指導を受けて、利用者9名が南予にある障害者のグループホームを見学し、住まいの場の選択肢を広げました。参加した堀内さんは少人数で暮らすグループホームを希望され、このたび新しい生活に向けて転出されました。

利用者さんは、大きい施設を希望される方、小規模施設を選択される方などいろいろですが、ご自分に合った住み家を選択される事は、自立生活に向けての第一歩と受け止めています。



地域移行に向けて転出された堀内さん

8月13日 下崎さんの写真撮影

コスモスボランティア 大西愛美

下崎勝利さんとみそぎの棚田へ写真を撮りに行きました。下崎さんは写真撮影が趣味で、いろんな所へ撮影に行かれます。

今日は大洲ホームを昼前に出発して内子の「木立」で昼食を取り、棚田へ向かいました。少し雨が降っていましたが、きれいな写真が撮れました。下崎の古里の肱川小学校でも沢山の写真を撮られ満足されていました。



みそぎの棚田で写真撮影

8月28～29日

初めてのナイター観戦と松山城

利用者 平高浩二

巨人ファンの富永健さんと一緒に、松山・坊ちゃんスタジアムへプロ野球読売巨人軍 VS 横浜DeNA戦のナイター観戦へ行きました。

球場に着くとファンが長蛇の列を作りスタンドへ。試合前の両チームの練習や八幡浜の中学生達による始球式の後、いよいよ、プレーボールとなり、カクテル光線に照らされたグラウンドで操り広げられるこれぞプロという、一投一打を堪能する。それぞれにお気に入りの選手の背番号の入ったユニホームやTシャツを着た観客（一塁側）も巨人が得点をする度に手拍子やオレンジ色のタオルを振って歓声を上げる。



巨人・横浜 DeNA 戦を見物

ナイターに坊ちゃん球場人の波

試合は巨人がDeNAを12対3で破り、巨人ファンの

私と富永さんは笑顔となる。試合終了後、グッズを買い、球場を後に宿に向う。

翌日は朝風呂に入り、昨夜の疲れを癒す。宿を出て松山城へ向う。

ロープウェイに乗り、後は車椅子を押して貰う。途中では見知らぬ人の手助けも受けながら天守閣下の広場へ登り、伊予柑ソフトで喉を潤し夏の日を浴びて輝く市街地を一望する。長壁・井戸さん車椅子を押すのに汗びっしょりとなり、下着まで濡れたと笑う。城山より、下りると大街道や三越を回り、食事や買物をした後、ホームへの帰路に着く。

このような楽しい思いが出来たのも、一緒に行かないかと誘ってくれた富永さんにボランティアの長壁・井戸さんや色々な手配や準備をくださった職員の方々のおかげだと心から感謝しております。



松山城汗かき押せし車椅子
平高浩二

8/14 三善会盆踊り大会に参加



～考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心～



やぐら建て

理事長 渦尻 敬治郎

三善盆踊りのやぐら建てに参加するようになって10数年になります。

その間、参加メンバーは様変わりしましたが、長年続いてきた伝統の継承で今年もあうんの呼吸で立派なやぐらが完成しました。

会場作りも誰が指示するでもなく、

各々があうんの呼吸でスムーズに進みました。



三善盆踊り大会

盆踊りに参加

生活支援員 清水 博美

恒例の盆踊り大会が三善小学校グラウンドで行われ利用者有志が参加しました。

やぐらを囲んで地域の方が曲に合わせて踊り始めると、それにつられて利用者さんも輪の中に入れて頂きました。

盆踊りやぐら太鼓が色添える

坂田実千代

浴衣姿の利用者さん達も、ボランティアの高校生と踊りや弾む話に、お盆の一夜を楽しめました。

うどん焼き

事務課長 藤原 誠人

今年のバザー出店は、うどん焼きをしました。

今までも焼そばなど鉄板を使う物を作ってきましたが、今回は「うどん焼き」（お好み焼きにうどんが入ったような物）を高校生ボランティアや職員有志で100食作りました。

地域の皆さんからも「おいしかった」と喜んで頂きました。売り上げ金は三善公民館へ寄附しました。



うどん焼き

ブルーベリー狩り

機能訓練指導員

玉田 寿幸

大洲ホームのブルーベリー

畑は日当たりの良い高台にあり、苗木を入れてから2年になります。

ぼつぼつ実を付けた苗木もあり、利用者有志がブルーベリー狩りに出掛けました。職員が摘んだ紫色に熟した実をその場で試食しました。



ブルーベリーを試食

「酸っぱいのもあるよー」など敏感な反応がありました。

ブルーベリーは低木樹で小枝に沢山の実を付け初夏から初秋にかけて次々と熟します。生で食べるのも良いし、ジャムにして食するのも良しで重宝されます。



氏名 藤田 尚道
入所日 7月7日
趣味 音楽鑑賞
本人より一言
フォークソングが好きです。
よろしくお願いします。

利用者さん紹介



氏名 島崎 公代
入所日 7月11日
趣味 読書
本人から一言
少し不安もあるけど、
よろしくお願いします。

大洲ホーム夏景色

お盆行事

お盆は江戸時代に7月15日はさを挟んだ4日間と定められました。大洲ホームの盆行事は旧暦きゆうれきで行われます。



棚経の壮年僧の薄衣

宵盆よいぼんには迎え火を焚いて仏様をお迎えし、多目的ホールに設置した盆棚ぼんたなに利用者つどが集い、西念寺住職さんのおいでを待ってご焼香をします。

盆棚の写真の笑顔なつかしき

平高浩二

仏様は2泊3日滞在されて、灯火あげの夕方に送り火を焚いて、みんなでお見送りします。

7月29日 プール開き

生活支援員 鎌田 梨江

暑さの厳しい中、恒例のプール開きが行われました。大型ユニットプールは男子職員が一日がかりで組み立てました。

プールリハビリ
ーション



利用者有志は水着に着替え準備体操をした後、いざプールへ！暑い日射しの中でのプールは一際涼しく感じられ、皆さんとても気持ちよさそうにされていました。

楽しげにプール開きの

はしゃぐ声

高田栄作

プールサイドでは多くの利用者さんが見物され、プールの中と外で賑やかな笑い声が飛び交っていました。

七夕様

機能訓練指導員 玉田 寿幸

大洲ホームの七夕飾りは、利用者有志が何日もかけて短冊や飾り物を作り、ササに吊るして多目的ホールに飾るのが恒例です。

七夕や記憶の底の童唄

スイカ、トウキビ、キュウリなどを神様にお供えして、ササに願いを託します。

七夕飾り



七夕や天の川の伝説は外国にもあるそうです。

世界の人達が同じ空を見上げ、同じように祈る不思議な縁、星空に国境はありません。



全国大会 in 仙台

大会の発表の一つに東日本大震災による被害を受けた施設の報告がありました。職員が自発的に施設に集まり勤務してくれたのはプロ意識の表れであり、そのおかげで何とか凌ぐことができたという話には原発30km圏内にある当施設としてとても興味深い話でありました。「備えあれば憂いなし」しっかりと体制を整えていきたいと思っています。

仙台市で開催された第39回全国身体障害者施設協議会研究大会に4名の職員が参加しました。初めて参加する職員には障害福祉の情勢や他施設の取り組み等を知り、また考えるよい機会になったのではないかと思います。

7月9~10日

全国大会 in 仙台

事務課長 藤原 誠人

初任者研修を終えて

内子町立内子小学校教諭 松田 裕 樹

小・中学校初任者研修の一環として10名の初任者が大洲ホームを訪問させていただきました。ここでは、施設長の渦尻さんを初め多くの職員の方に指導してもらって非常に勉強になりました。一番強く感じたことは職員の皆さんの笑顔でした。「よい笑顔、



渦尻施設長の講話

よい言葉、よい心」のモットーの基、爽やかな職員の方々が印象的で自然と私たちも笑顔になりました。また、短い時間でしたが利用者の方とのレクリエーションでは、一緒に魚釣りゲームなどができてよかったです。

今回の研修を通して、社会奉仕の精神を養うよい機会になりました。



魚釣りゲーム

福祉体験活動をして

大洲東中学校 3年 東 原 真 緒

私は、福祉体験活動で利用者さんと輪投げ用の輪っかを作ったり、食事介助をしました。

体験活動の中で私は相手に迷惑をかけないために、相手の様子を見て考えてから行動することが大切だと学びました。このこ



輪投げの輪っか作り

とは、学校生活でも大切なことなので、今回学んだことを意識しながら生活したいです。

楽器を使つての演奏では、利用者さんが手拍子をうちながら



演奏活動

のって下さり嬉しかったです。

今回私は、達成感を得ることができました。また活動しに大洲ホームへ行きたいです。

利用者作品集

大洲ホーム文芸

俳句は世界最小の短詩
文学で心の浄化を果す文
学です。
沢山読んで、沢山作り、
沢山捨てることが上手の
秘訣と言われます。



谷本先生の俳句教室

紫陽花をたたいて歌う子守唄

作 高田 栄 作

懸命に燃えて七日の蟬時雨

作 植田 勝 芳

願い事七夕飾りに手を合わせる

作 池田 有 子

梅雨の朝傘一列の通学路

作 平高 浩 二

取り損ね顔にかけられ蟬時雨

作 高田 栄 作

目隠しに声で教える西瓜割

作 植田 勝 芳

夕涼み小さい頃の会話かな

作 土井 富 喜

行く夏を寂しく思う虫の声

作 泉 美代子

ボランティアさんありがとう！

7月
19日

網戸清掃とバーベキュー

利用者 坂口 雄二

家族会の網戸清掃が行われ19家族・24名が参加して居室などの網戸清掃をして頂きました。

家族の日網戸清掃ボランティア

明るくなった居室には、新しい風が通り抜けて居心地がよくなりました。網戸清掃の後は、恒例のバーベキューを行いました。

家族会の井上さん手作りの焼肉のたれ、ゴーヤのつくだ煮、とてもおいしかったです。



網戸清掃



バーベキュー

7月
29日

ブランケットさんコンサート

生活支援員 石山 祥子

コーラスグループの「ブランケット」さんが来園され、夏をテーマとしたコンサートが行われました。

ボーカル・池田加志子 様
ピアノ・西山 千春 様

コンサートは聞き覚えのある童謡やお馴染みの歌謡曲を組み合わせ、利用者さんは手拍子をされたり、口ずさんだりして楽しめました。

アンコールにも応えていただき、みんなで「ふるさと」を合唱しました。

暑い夏もふき飛ぶく
らいの透き通った歌

声で大洲ホームに楽しい時間を届けて下さいました。



ブランケットコンサート

ボランティアに参加して

長浜高等学校 橋岡 菜々子

教室の黒板に貼られていたボランティアの張り紙を見て、もともと福祉に興味があった私はすぐに参加を決めました。

ショッピングが始まって最初に思ったことは、普段私たちが何気なく通っている通路でも車椅子の方の目線で通ると、とても狭く通りづらいという事です。

実際体験しないと分からないことだらけだということが分かりました。また、ショッピングの最中、入所されている方と職員の方が楽しそうに会話しているのを見てとても良い雰囲気職場だなと思いました。

体験の後、職員の方から沢山お話を聞いて福祉について改めて考えていきたいと思いました。



長高生のショッピングボランティア

6月
21日

大洲ホーム運動会

利用者代表 井上 良一

第22回大洲ホーム運動会は19家族・26名が参加して賑やかに行われました。



選手宣言！

今年の競技種目は玉入れ競争、そろりときろり、見合って見合っつて、パン食い競争の4種目でおこなわれ、プログラムが進むにつれてヒートアップしていききました。

家族会紅白合戦玉の汗

坂口雄二

今年は終始白組のリードで展開していましたが、最後の最後に紅組の逆転勝利で幕を閉じました。



応援合戦

見合っつて！
見合っつて！

デイサービスセンター 春賀便り

避難訓練

介護員 都 サクラ

今回の避難訓練は、厨房からの出火を想定し行いました。消防署の方の立ち合いで「火事だー」の声で、消防署への通報、利用者さんの避難誘導、初期消火を実践しました。

訓練後は消防署の方のアドバイスをいただき、いざ、という時のため日頃からの訓練が大切だと感じました。

熱中症のお話もしていただき、「のどが渇かなくても水分補給」を心がけ、来所される利用者さんの体調管理に努めたいと思います。



消防署の立ち入り指導

海の日ドライブ

介護員 荒木 文子

7月第4週は「海の日ドライブ」を企画して、皆さんに喜んで頂きました。

- ・春の風にお邪魔しますコース
- ・新波止公園コース

車内では、にわかバスガイドに笑いが広がりました。グループホーム春の風では思わぬ再会のシーンもあり「来てよかった!」との声…新波止公園では涼しい浜風にあたってご機嫌でした。



海の日ドライブ

グループホーム春の風は昨年オープンした新しい施設です。

デイの七夕飾り

介護員 山口 利子

今年はデイサービスのホールにひときわ豪華な七夕飾りが完成しました。

利用者の皆さんがレクリエーションで七夕飾りを取り入れられ、短冊や輪飾りを作って、ささ竹に吊るされました。

利用者の皆さんは思い思いに書いた短冊

をささ竹に吊るして、星に願いをこめられました。

短冊に願いを込めり誕生日



輪飾りの大作

デイの夏祭り

介護員 西田 和子

デイの夏祭りはハッピー姿で和太鼓をホールの真ん中に据えて、太鼓を叩き踊れる方も、そうでない方も踊りを楽しめました。



盆踊りを楽しめました

ヨーヨー釣り・綿菓子作りにも挑戦して頂いて楽しめました。かき氷には目を丸くしたり、細くしたり…綿菓子なんて何十年振り…?



綿菓子作り

楽しんで頂きました。

祭りは利用者さんの心のリラクゼーションを求め、暫し童心に帰る大人の憧憬を演出し

新谷菖蒲園 しやうぶえん

ドライブ

介護員 浅井 佑輔

青葉に降る雨は翠雨、新緑に降り注ぐ雨は青梅雨と言われます。

今日は梅雨の合間を縫って近くの新谷しょうぶ園へ花見に出掛けました。



菖蒲園見物

遊歩道に咲く青紫、白、黄色のきれいな菖蒲を見物しました。

花菖蒲白壁町を

散歩する

利用者さんから「きれいやった！」と満足の声がありました。

グループホームはるか便り

東中の体験学習

所長 西本 恵子

大洲東中学校の生徒さん3名がグループホームの体験学習で来られました。

今年は戦後70年の節目で、はるかの利用者さんの平均年齢は88歳になられます。近頃は核家族化で子供さん達は戦争の話を聴く



グループホームの体験学習

ことはありませんが、戦時中に体験された話を体験学習で身近かに感じてくれました。

生徒さん達からは紙芝居や歌の披露があり、体験学習での思いでを演出してくれました。

8月7日

内子笹祭り見物

介護員 谷口 愛弓

利用者さん有志と内子の笹祭り見物に行きました。町を彩る大きな笹飾りに、利用者さんは「すごい」「きれいやねー」と感動されました。

今回はボランティアさん2名のご支援を頂いて利用者さんはゆっくりと安心して七夕飾りを見物されました。

七夕や真夏を感じる笹飾り

途中で食べたかき氷もタイムリーで美味しかったと喜ばれました。



内子笹祭り

創作活動

十五夜お月さま

介護員 山窪 典子

9月の創作活動は「十五夜お月さま」の壁かけを作りました。

「私は大きなお月さまを作りたい！」と言われ、黄色い大きなお月さまを缺で切つて、餅つきもちつきの兎の絵を沢山貼つて、壁かけが完成しました。

黒地に黄色い大きなお月様と白兎しろうさぎのコントラストが鮮やかで見ごたえのある作品が仕上がりました。



「十五夜お月さま」の壁掛け

グループホーム 春の風便り

生け花交流

介護員 後藤 朱里

長浜高等学校華道部の生徒さん9名が、昨年に続いて来園され、生け花交流を行いました。最初は緊張気味でしたが、利用者さんと少しずつ会話していくうちに笑顔が見られるようになりました。



華道部の生徒さん

利用者さんは、それなりにこだわりを持っておられ、生け花を楽しまれる姿は若々しく、とてもいい表情をしておられました。

生徒さんからは、手作りのちぎり絵をプレゼントして頂きました。



ちぎり絵プレゼント

双海シーサイド公園へピクニック

介護員 椿 本 瞳



双海あじさいロード

双海シーサイド公園へ利用者有志がピクニックに出掛けました。

海岸沿いのあじさいロードは左側に初夏の海、右側はあじさいが咲いていました。

あじさいの色あざやかに七変化

利用者は「あじさい大きくてきれいなあ〜」「山も若葉がきれいなあ〜」

初夏の陽に映えて目に滲む山若葉

お弁当もおいしかったし、お天気も良くておだやかな日和でした。



双海シーサイド公園

認知症の勉強会

介護員 前田 崇 晶



認知症の勉強会

認知症の原因となる病気は70〜100種類あると言われます。中でも代表的なものがアルツハイマー型認知症と脳血管性認知症が7〜8割を占めます。アルツハイマー型は原因がまだ解明されていない病気です。その特徴は脳の委縮、つまり脳細胞が病的に減少します。脳血管性認知症は脳梗塞、脳内出血などによって記憶障害、知的機能の低下を示します。その他ピック病、レビー小体型認知症、パーキンソン病などがあります。

今回の研修で学んだ事を仕事に生かしたいと思えます。

地震・津波の避難訓練

介護員 北田 瞳

長浜消防署の方をお招きして、地震と津波を想定した避難訓練を行いました。

2階居室におられる9名の利用者さんを避難誘導するのは難しかったです。

消防士さんからは、利用者さんを抱える時のアドバイスやA・E・Dの使い方学びました。



緊急避難訓練

AEDは電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器です。

We are 春賀のヘルパー隊

リレー紹介 《順不同》

“春賀のヘルパーがいるから安心”と思って頂けるように、私達は毎日地域のへの訪問活動を行っています。



須内 成美

経験年数：3年

やりがい：「ありがとう」と言って頂く事で励みになります。色々な人と出会い、勉強になります。



成高 徳子

経験年数：5年

やりがい：「待ちよるけん又来てやー。」の言葉に癒^{いや}されます。これからヘルパーになる人、ぜひチャレンジして下さい。



山岡 洋子

経験年数：6ヶ月

やりがい：たくさんの出会いがあり、精神面・技術面での学びもあり自分自身が成長できます。



浦上 ゆかり

経験年数：8年

やりがい：利用者さんと向き合う事を大切にしています。その笑顔にやりがいを感じます。

7月4日

夕涼み会のおよばれ

介護員 山下 友美

長浜保育所の夕涼み会のおよばれで利用者有志が参加しました。

長浜保育所は、当ホームのすぐ近くにあり子供達の元気な笑い声に癒^{いや}やされています。

「かわいらしいね～」「元気ね～」と嬉しそうに話されていました。

短い時間でしたが楽しいひとときをありがとうございました。



新職員紹介●●●

グループホーム春の風

木原 淳子



んな時にも笑顔忘れずお年寄りに関わりたと思います。

人間関係やコミュニケーションを大切に、どこ

リレー随想

「美術館と私」

栄養士 島田 洋子



年に数回、書やアート展など気に

なるものがあると美術館に足を運びます。自分が得意なわけでもないのですが、とてもすきな空間です。

美術館に行くと静かな空間の中で展示しているものに見入ってしまい、あつという間に時間が過ぎてしまいます。毎年貴重な作品との出会いがあり、楽しめる時間です。これからも様々な作品との出会いを大切にしていきたいと思います。

介護員さん募集

ふれあいサービスに参加してみませんか？

ふれあいサービスとは、介護保険外で介護や家事を行う有償のサービスです。

・通院介助
・外出時の付き添い
(買物・散歩)

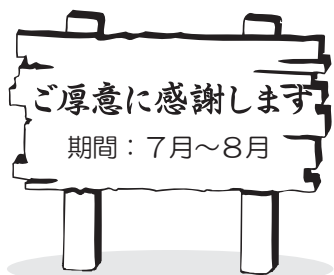
・調理
・洗濯・掃除
・窓拭き
・草取り

・安否確認
・ゴミ出し
・灯油入れ
・ペットの散歩
・餌やり

未経験者でも同行訪問して丁寧に教えます。

- ・特別な資格は不要です！
- ・お仕事は定期的・単発的にいろいろです！
- ・時給：900円(長時間の勤務については変更になります。)

お問い合わせ 訪問ケアステーション 春賀
TEL 26-1186(担当 大西)



【敬称略】

● 高岡 精男様 (西予市)
● 島谷 芳房様 (松前町)
● 井戸スミ子様 (春賀)
● 山田エイ子様 (内子町)

● 竹内カメ子様 (伊方町)
● 寺田玲子様 (八幡浜市)
● 栗津婦人会様 (八多喜)
● ボランティア
● 谷本一善様 (八多喜)
● 泉美佐子様 (〃)
● 山本 静様 (東宇山)
● 井戸スミ子様 (春賀)
● 立正佼成会様 (南予地区)
● ブランケット様 (大洲市)
● 栗津婦人会様 (八多喜)

【順不同】

編集後記

9月の空は夏の入道雲と秋のすじ雲が同居するゆきあいの空です。

注ぐ湯はうるわしく風は澄んでいます。

ひがなばなか 彼岸花刈りたる土手に

あかあか 赤々と

本号は7〜9月のあたまにかけての暮らしを切り取って編集しました。

今回も多くの方々のご投稿を頂いて発刊することができました。

ご協力に感謝します。

ひと言...